



株式会社ビーアンドピー 証券コード 7804

2023年10月期 決算説明資料



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

目次

I 2023年10月期 業績サマリー

II 2024年10月期の取組み

III 成長ビジョン

IV 2024年10月期業績予想・株主還元

V 参考資料



▶ I 2023年10月期 業績サマリー

II 2024年10月期の取組み

III 成長ビジョン

IV 2024年10月期業績予想・株主還元

V 参考資料





売上高は過去最高を達成。
人員配置の適正化により営業利益は業績予想を上回る。

- ✓ 案件の期ずれに伴い業績予想をわずかに下回るものの、**売上高は前期比+8.9%で着地。**
- ✓ 高利益率のインクジェットプリント受注の好調等が寄与し**利益は+20.2%と大幅に成長。**
- ✓ 営業体制強化が功を奏し、主力の大阪・東京・横浜を中心に**新規・既存顧客とも堅調な営業推進。**
- ✓ 最新カットマシンを導入により**生産自動化が進展し収益の拡大にも貢献。**
- ✓ 6月にOnePlanet社と拡張現実（AR）技術に関する業務提携を行い、**新サービス「Promotion AR」を開始。**

2023年10月期 P/Lサマリー



- 売上高は前期比8.9%の増収。
- 増収効果に加え、利益率向上策も寄与し、**各段階利益が大幅に増加。**
- **営業利益率が14.2%に大きく上昇。**

(単位：百万円)	2022年 10月期実績	2023年 10月期実績	対前期比 増減率 (%)	2023年 10月期 通期計画	達成率 (%)
売上高	2,915	3,174	8.9%	3,200	99.2%
売上総利益	1,194	1,339	12.1%	1,304	102.7%
利益率	41.0%	42.2%	—	40.8%	—
営業利益	376	452	20.2%	409	110.5%
利益率	12.9%	14.2%	—	12.8%	—
経常利益	377	453	20.1%	409	110.8%
利益率	12.9%	14.3%	—	12.8%	—
当期純利益	240	300	24.8%	262	114.5%

経済不安な状況でも一定の利益を確保し**強固な財務基盤を維持。**
自己資本利益率は、9.9%に上昇。

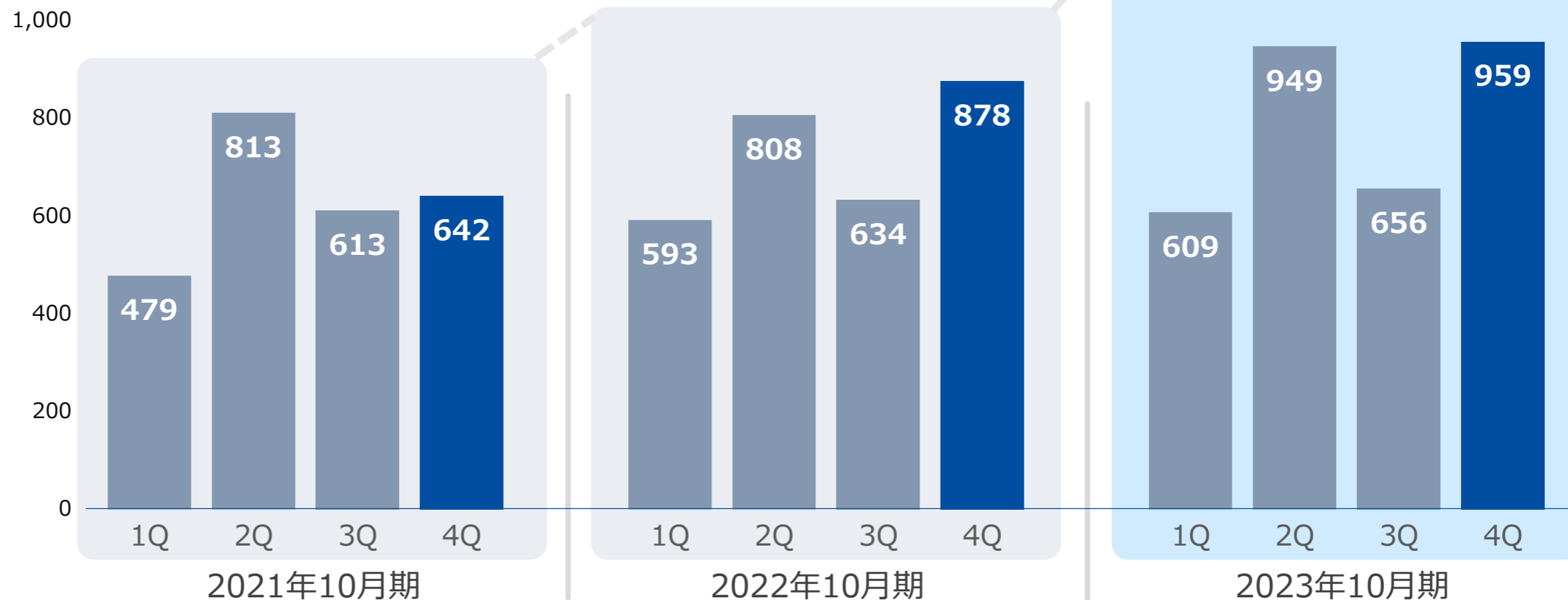
(単位：百万円)	2019年 10月期	2020年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期
純資産額	2,588	2,613	2,752	2,916	3,120
総資産額	3,160	3,025	3,191	3,517	3,786
自己資本比率	81.9%	86.4%	86.3%	82.9%	82.4%
自己資本利益率	14.1%	5.4%	7.1%	8.5%	9.9%

四半期単位の売上推移



顧客ニーズに合わせた幅広い営業展開により良好な業績進捗。
当社の顧客特性上、**第2四半期および第4四半期に売上が拡大する傾向。**
四半期単位では、全四半期において各前年同期を上回る好調な推移。

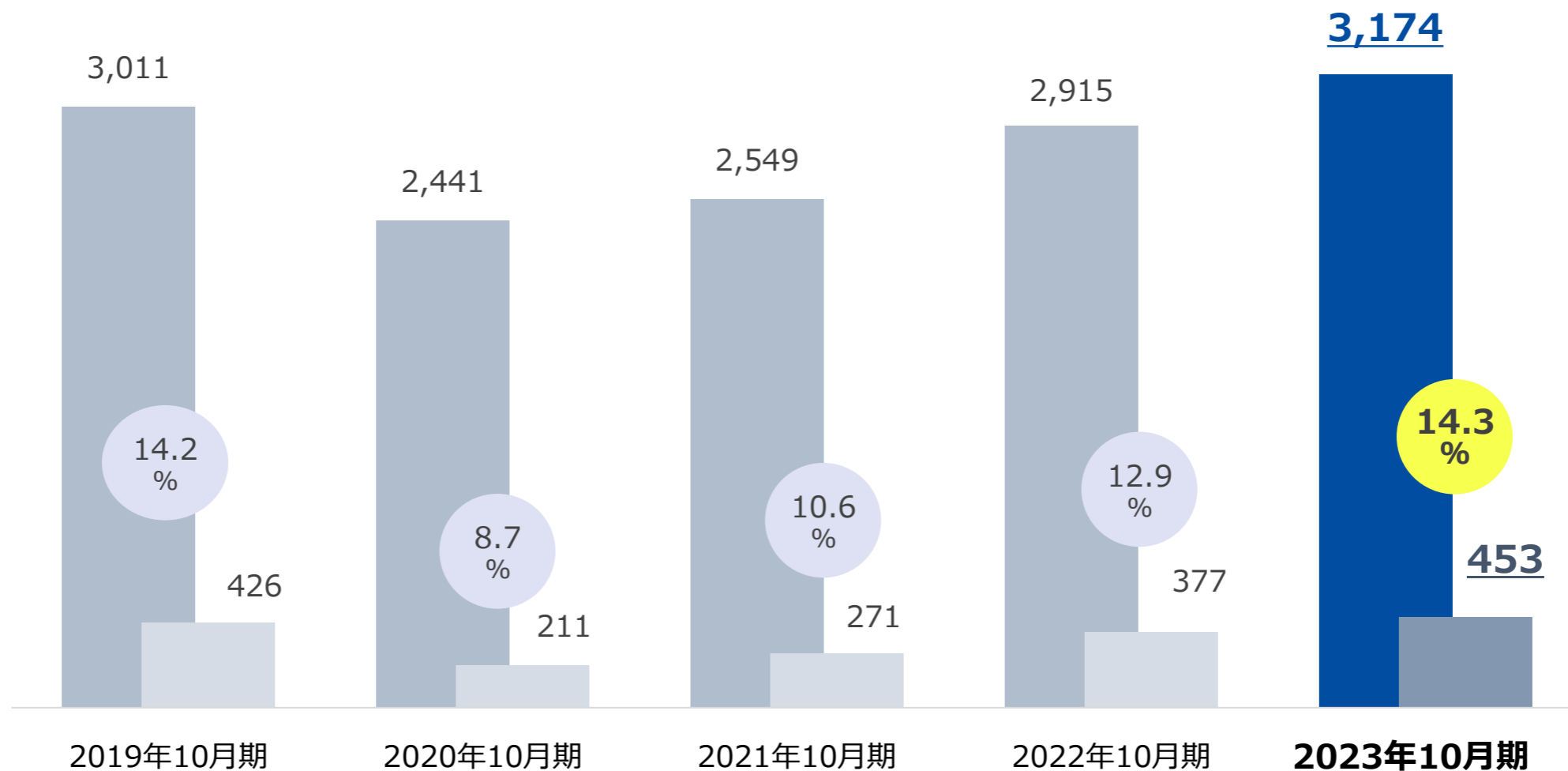
(単位：百万円)



業務効率化および生産性向上等の施策が功を奏し
売上は過去最高を更新し、利益率は14.3%まで上昇

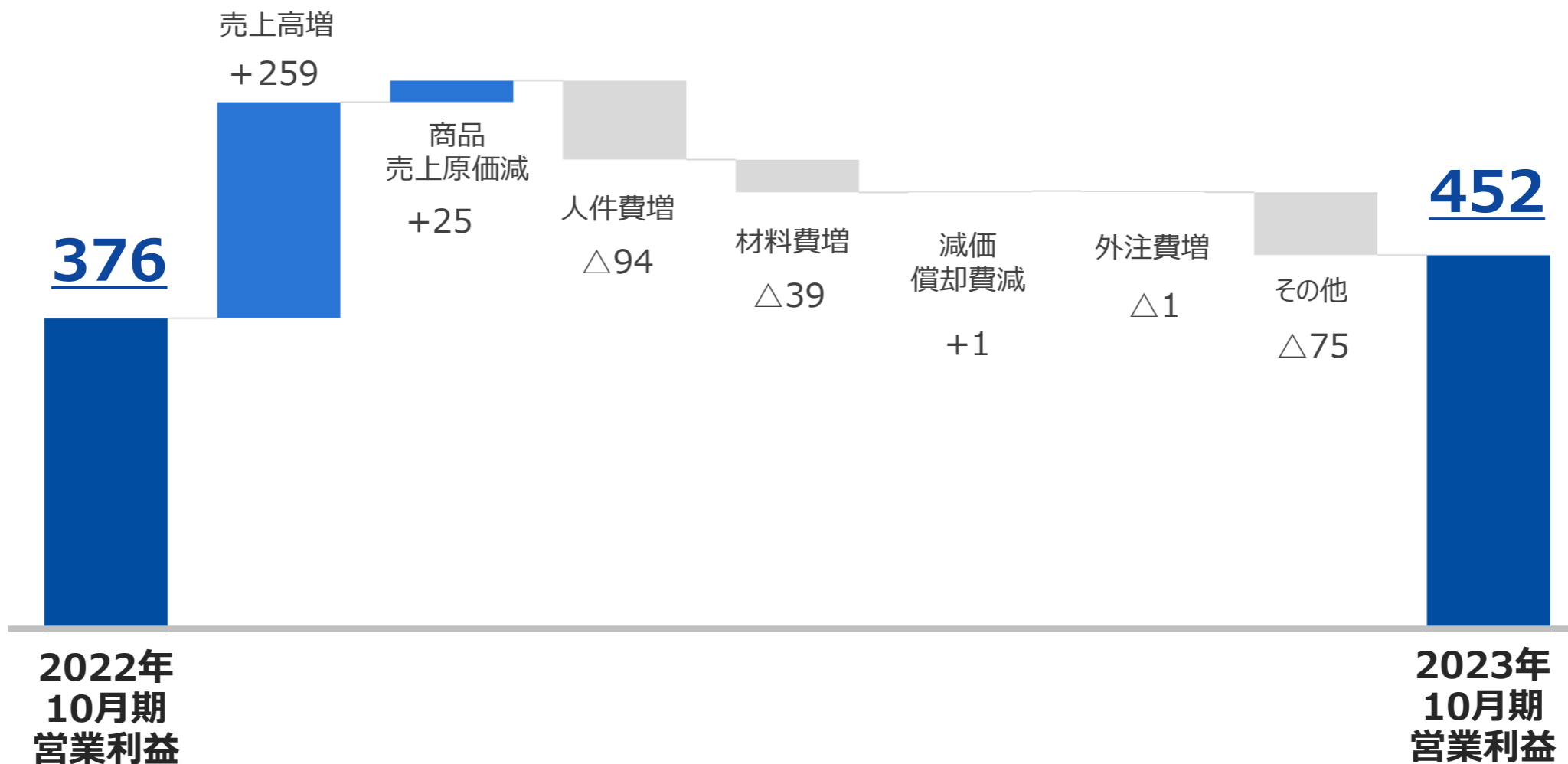
(単位：百万円)

■ 売上高 ■ 経常利益 ● 経常利益率



営業力の強化による大幅増収、コスト意識の定着、生産効率化への注力も奏効し、
前期比75百万円（+20.2%）の大幅増益。

（単位：百万円）



貸借対照表



- ・ 強固な財務基盤を維持。

(単位：百万円)	2022年 10月期	2023年 10月期	増減額
流動資産	3,245	3,501	+255
現金・預金	2,499	2,738	+238
売掛金	609	598	△10
その他	136	163	+27
固定資産	272	285	+13
有形固定資産	88	97	+8
無形固定資産	33	20	△12
投資その他資産	150	168	+17
資産合計	3,517	3,786	+269

	2022年 10月期	2023年 10月期	増減額
流動負債	447	513	+66
買掛金	192	202	+10
固定負債	153	152	△1
負債合計	600	666	+65
純資産合計	2,916	3,120	+204
資本金	286	286	±0
資本剰余金	276	276	+0
利益剰余金	2,360	2,582	+221
自己株式	△5	△23	△18
負債純資産合計	3,517	3,786	+269

I 2023年10月期 業績サマリー

▶ II 2024年10月期の取組み

III 成長ビジョン

IV 2024年10月期業績予想・株主還元

V 参考資料



リアルとデジタルの領域から販促・マーケティングを
ワンストップでサポートする



1 シェア拡大施策

2 機能拡大施策

3 領域拡大施策

主力の大阪、東京において営業エリアを拡大 2025年の大阪・関西万博の広告需要の獲得を目指す

名古屋、福岡、京都

顧客基盤の構築に向け
リード数の多いエリア
からシェアを拡大

名古屋営業所

福岡営業所

京都営業所

特に受注拡大の
余地が大きい

東京地区

営業人員を増強し、
新規顧客獲得を強化

東京本社

横浜
ファクトリー

大阪本店

大阪地区

既存エリアでの営業に加え
新規2エリアに対しても開拓を開始

① シェア拡大施策

② 機能拡大施策

③ 領域拡大施策

デジタルサイネージ事業に新たなラインナップが追加、デジタルクリエイイト事業に

デジタルサイネージ

デジタルサイネージ

ハード機器販売



デジタルサイネージ・配信システム



遠隔操作の決定版



端末からその場で更新アプリ



デジタルクリエイイト

ARを使った付加価値サービスの提案を開始

デジタルサイネージ

Promotion AR

デジタルサイネージ・
配信システム

提案サポート

従来のハード機器販売、動画配信システムの提供に加えARを使ったサービスや販促活動をより効果的にする
デモ用動画やARの作成をラインナップに追加

① シェア拡大施策

② 機能拡大施策

③ **領域**拡大施策

IPライセンスビジネスへの本格展開を目指す

これまでに蓄積した制作実績を活かし、営業体制と製造体制を素早く整える。

IPコンテンツ領域でのシェア拡大を加速

成長市場のIPコンテンツ分野への参入を目指し
設備増強と協力会社との連携強化

IPグッズ例

グッズ提案営業のエキスパート育成へ

体制強化

全社で販売可能な
体制を構築

資料充実化

提案資料の
充実化

提案力向上

ARや特殊インク等、
他コンテンツも掛け
合わせたB&Pなら
ではの提案

SDGs推進のため、 環境へ配慮したエコメディアを使った商品の拡販強化



Re-board (リボード)



リサイクル可能な紙100%からできており、原材料であるパルプも間伐材のみを使用。

環境貢献度



コスト



耐久性



LIMEXペーパー



石灰石が主原料となり、ポスターなどの広告物として使用でき、高効率でアップサイクルできるのが特徴。

環境貢献度



コスト



耐久性



NOALX (ノアルックス)



PET 素材の複合版で、従来の屋外看板などで使用されていたアルミ複合版と比較して、処分時に排出されるCO2 を35~65%削減可能。

環境貢献度



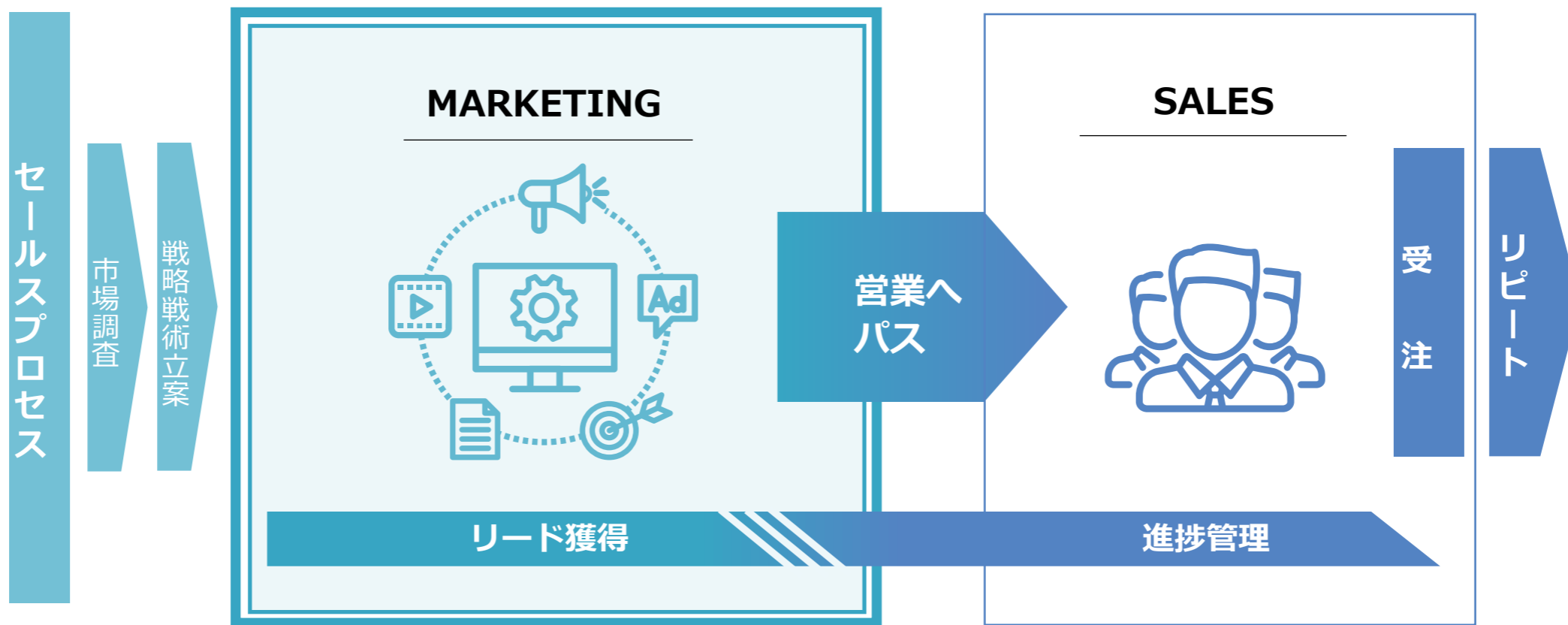
コスト



耐久性



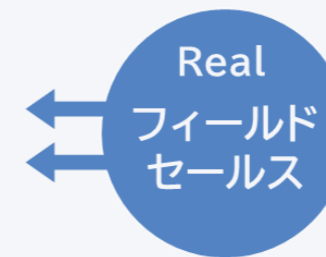
Webプロモーションに経営資源投入、効率的な案件獲得につなげる



ITマーケティングチームにより
インサイドセールスを強化
全社でリピート受注を最大化する



ITマーケティングチームによる
インサイドセールスの強化



対面営業による
付加価値の高いリアルなアプローチ

I 2023年10月期 業績サマリー

II 2024年10月期の取組み

▶ III 成長ビジョン

IV 2024年10月期業績予想・株主還元

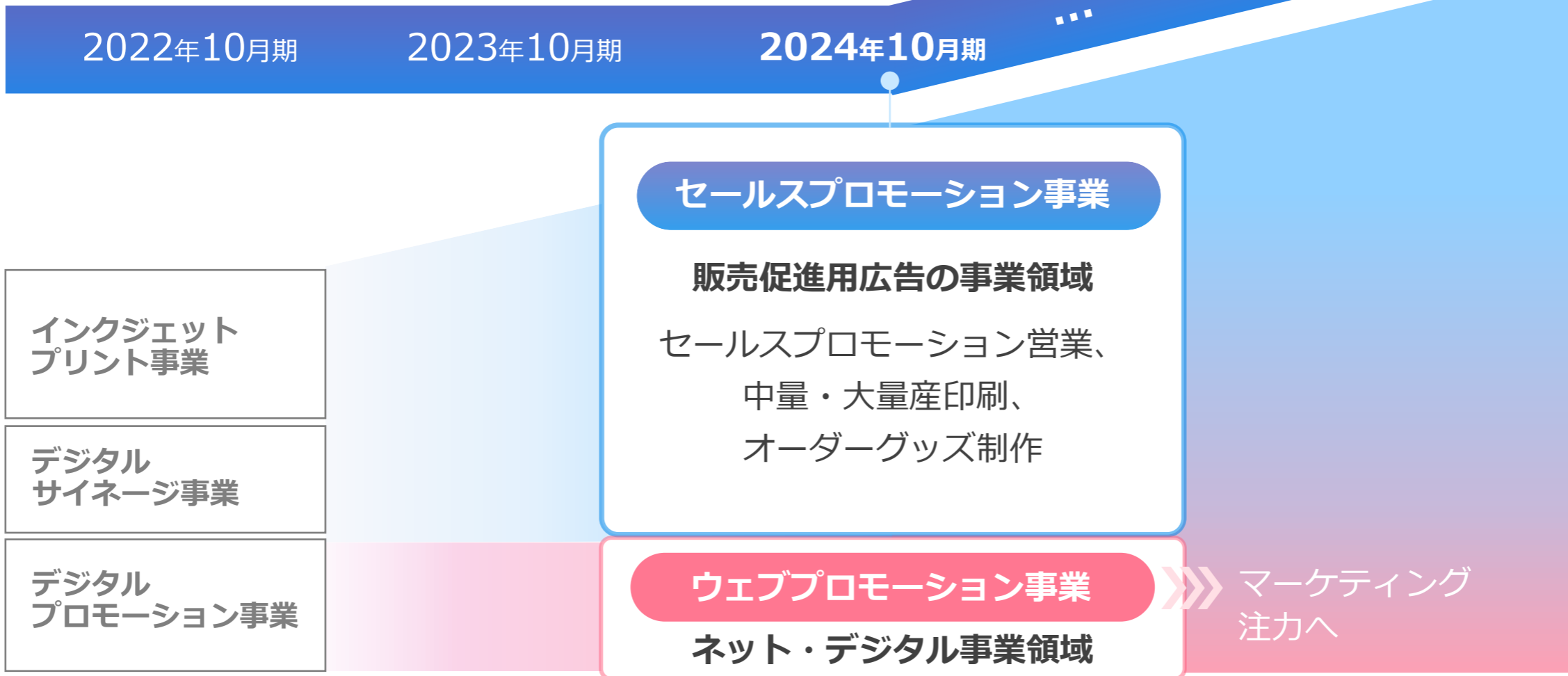
V 参考資料



2つの事業アプローチで多彩なサービスを提供



販売商品別から顧客特性に合わせた2事業体制で
リアル×ネットの強みを活かした事業拡大戦略を推進



中長期的な企業価値向上、将来への投資に資金を有効活用するため、 M&A戦略を実施

当社がかねてよりM & A戦略を推進する方針のもと、社内でプロジェクトチームを編成し、継続的に各種情報収集や調査を実施しております。専門会社から提供を受けた案件や当社が独自に入手した案件等、複数の案件の検討を行っております。
引き続き、当社の事業との相乗効果、成長性、利益率等の観点から、投資案件の調査を進めてまいります。

☑ 企業の選定ポイント

経営資源

- ✓ 当社の事業活動に必要な経営資源
(商材、人材、技術、設備、顧客、商圏など)
を有している企業
- ✓ 当社の有している経営資源
(商材、人材、技術、設備、顧客、商圏など)
を活かせる企業

利益貢献度

- 当社グループの利益率向上に貢献
する企業
- ▶ 買収後のシナジー効果や組織力
強化により利益率アップ



I 2023年10月期 業績サマリー

II 2024年10月期の取組み

III 成長ビジョン

▶ IV 2024年10月期業績予想・株主還元

V 参考資料



着実な成長を目指し、シェア拡大・機能拡大・領域拡大の3戦略を継続。
前期比で増収増益を計画。過去最高を更新予定。

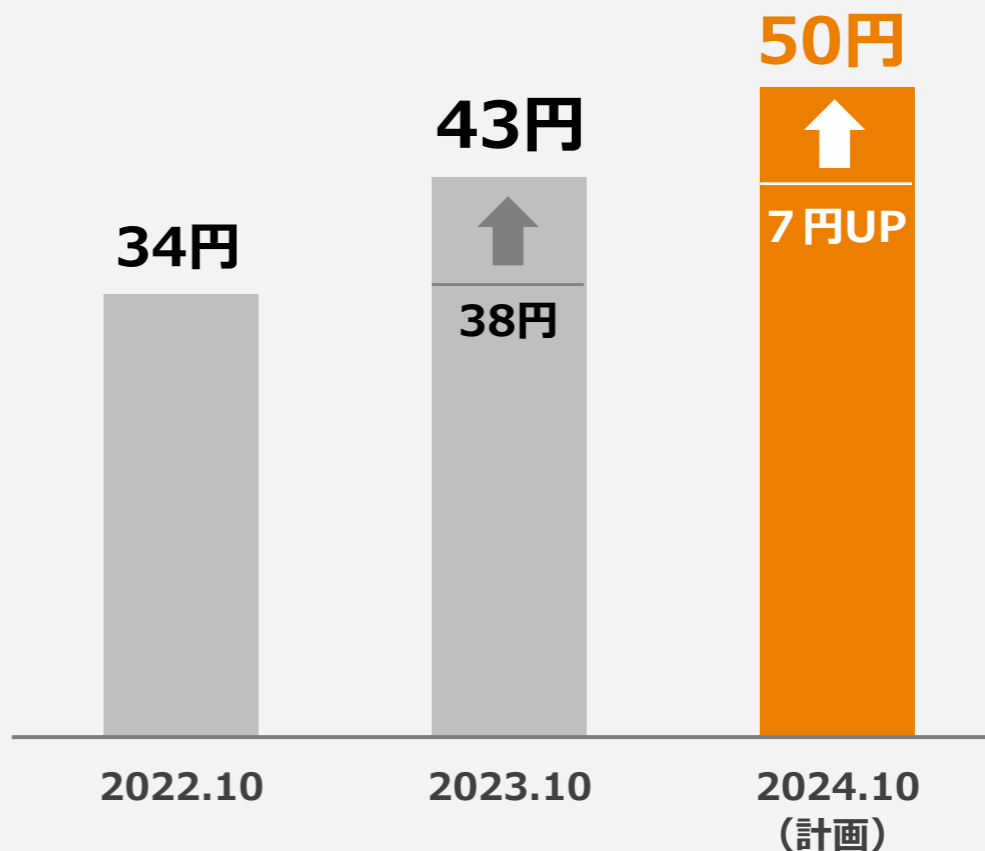
(単位：百万円)	2023年10月期 (実績)	2024年10月期 (予想)	増減率 (%)
売上高	3,174	3,400	+7.1%
売上総利益	1,339	1,412	+5.4%
売上総利益率	42.2%	41.5%	—
営業利益	452	492	+9.0%
営業利益率	14.2%	14.5%	—
経常利益	453	492	+8.7%
経常利益率	14.3%	14.5%	—
当期純利益	300	331	+10.4%

株主への利益還元は経営上の重要施策であり
適切な内部留保を確保しつつ、安定した配当を維持継続

配当金の推移

1株当たり配当金

- ✓ 2023年10月期は
期末配当金
期初予想の38円から
5円増額し43円
- ✓ 2024年10月期は
7円増配の50円を
計画。



I 2023年10月期 業績サマリー

II 2024年10月期の取組み

III 成長ビジョン

IV 2024年10月期業績予想・株主還元

▶ V 参考資料



企業理念 より良い働きを通じて全従業員の物心両面の幸せを創造し社会へ貢献する

事業内容 販売促進用サインディスプレイの制作、屋外用大型サイン・広告の制作
建物の内装、インテリア用品の出力、制作
広告企画および制作に関する提案業務
デジタルサイネージソリューションの提案業務
EC運営の総合支援、webプロモーションの提案

代表者 代表取締役社長執行役員 和田山 朋弥

設立 1985年10月

資本金 2億8,600万円

本店 大阪府大阪市西区

事業所 東京、横浜、名古屋、京都、大阪、福岡

従業員数 200名（2023年10月末現在）

**上場証券
取引所** 東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：7804）

上場日 2019年7月24日



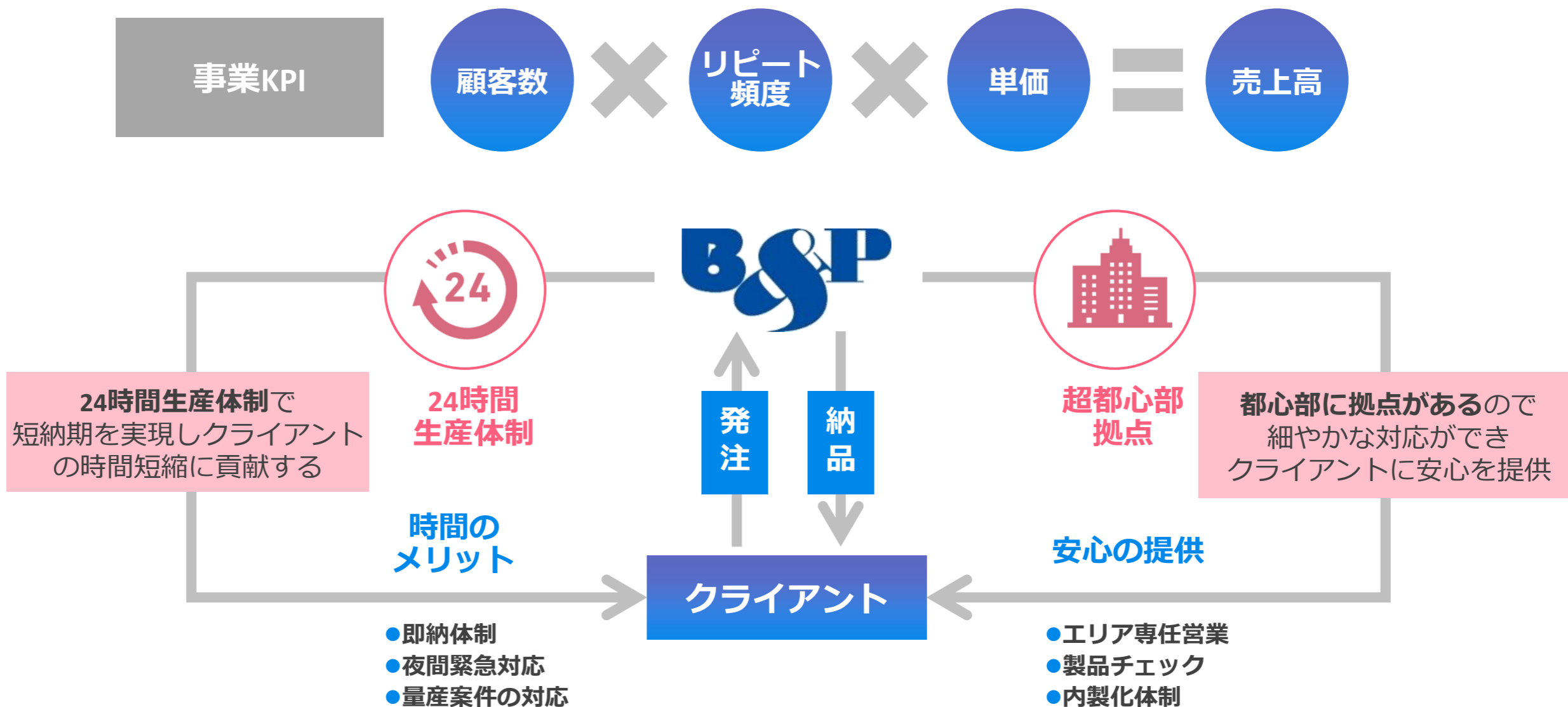
拠点間で連携した営業・生産を実現しています



2022.11
京都営業所
(京都市) 開設



「独自の付加価値サービス」を提供し、発注リピーターを増やす



全国都心部の拠点に生産設備を配置
24時間生産体制で短納期を実現しています



100台以上の生産設備で多種多様な製品を制作
顧客要望に沿った最適な商品の提案しています

Mimaki 3DUJ-553

フルカラーUV効果インク
ジェット3Dプリンタ

EPSON P20050

水性インク出力機



Mimaki JFX500

フラットベッドUV
インク出力機

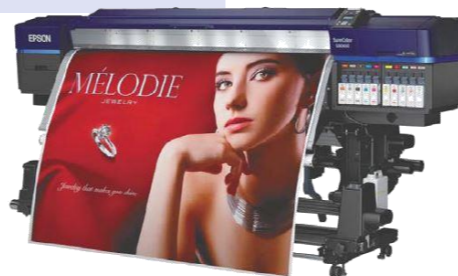
HP LX360

ラテックスインク出力機



EPSON S80650

溶剤インク出力機



FOTOBA XLD

カッティングマシン
(ロール・シート印刷物対応)

EFI Vutek 5r

スーパーワイドUVインク出力機



UJV55-320

ワイドUVインク出力機



Kongsbelg XP

超高速マルチカッティングマシン



他にも、Mimaki UJV500 (UV機)、
Mimaki JV300 (溶剤機) 等、
合計約80台の出力機を保有しています。

2つの業界に対して商品を展開しています

SOLUTION 01

販売促進向けデジタルサイネージ

デジ棚



“デジ棚”のコンセプトはサイネージを置くのではなく“棚を丸ごと動画にする”という発想です。
まさに「動く商品棚」です。
動画コンテンツの配信・運用まで行います。

SOLUTION 02

インテリア分野向けデジタルサイネージ

デジ窓



“デジ窓”は「世界の風景を連れてくる」をコンセプトに窓のないオフィスやカフェや会議室に彩りと安らぎをもたらす新しいデジタルサイネージです。

セールスプロモーション事業の更なる成長を求め「Promotion AR」の提供開始

AR技術を活用した様々なソリューションを提供する株式会社OnePlanetと業務提携し、セールスプロモーション事業における拡張現実（AR）技術を活用した新たなサービス「Promotion AR」を開始いたしました。

Promotion AR

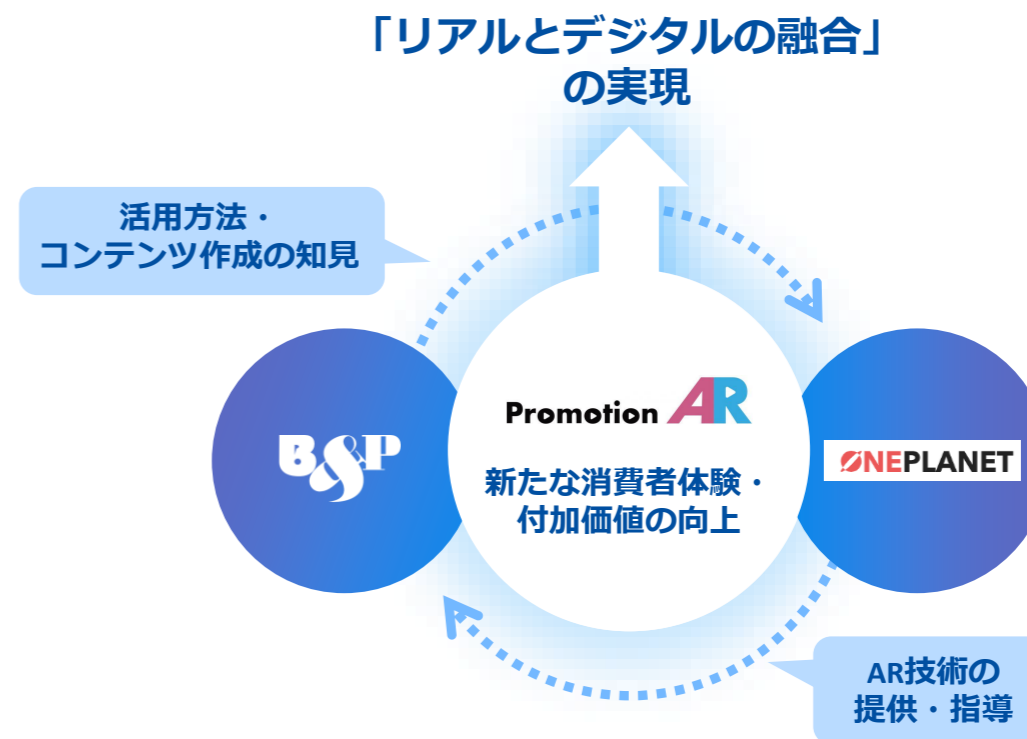
新サービス「Promotion AR」概要

販売促進用広告物に印刷した二次元バーコードをスマートフォンで読み込むことで、アプリをインストールすることなくAR（拡張現実）の世界を体験できるサービスです。

「Promotion AR」はインクジェットプリント販売促進用広告物との親和性が高く、販売促進用広告物の付加価値を高めることができることから、本サービスをセールスプロモーション事業の大きな販売促進ツールに成長させサービスを拡充してまいります。



サービス紹介動画はこちら



利便性を追求した サインディスプレイ専門の通販サイト『インクイット』

昨今の社会情勢に対応し利便性を追求した
短納期対応可能な最新インクジェットプリンターで制作するハイクオリティな広告印刷物



サービス名：「ink it」（インクイット）
サービスサイト：<https://www.inkit.jp/>

サービスの特長

オンラインで
相談可能

最先端インク
ジェットプリン
ターによる24
時間生産体制

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

<お問い合わせ先>

株式会社ビーアンドピー 経営管理部

Email: ir_bp@bandp.co.jp

<https://www.bandp.co.jp/ir/>



EXCELLENCE IN COMMUNICATION